

平成 17 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 16 年 8 月 17 日

上場会社名 スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社（コード番号: 2712 大証ヘラクレス）
 （URL <http://www.starbucks.co.jp/>）（TEL: (03) 5412-7481）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役最高経営責任者(CEO) 角田 雄二
 責任者役職・氏名 財務・経理本部長 宮本 晃

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 税金費用は、法定実効税率を基礎とした簡便な方法により計上しております。
 最近事業年度からの会計処理の変更の有無 : 有
 有形固定資産のうち取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の資産については、従来、定率法により減価償却を行っていましたが、当事業年度より取得時に全額費用処理する方法に変更いたしました。この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べ、販売費及び一般管理費が 16 百万円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ同額減少しております。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期の業績概況（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	15,593	(6.4)	1,091	(231.5)	1,080	(263.3)	572	(-)
16年3月期第1四半期	14,660	(8.3)	329	(26.0)	297	(31.0)	45	(76.1)
(参考)16年3月期	59,241		1,397		1,182		189	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	403	26	400	64
16年3月期第1四半期	32	04	31	97
(参考)16年3月期	133	13	132	37

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しています。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期におけるわが国の経済は、企業業績の改善など一部景気指標に現れているとおり回復の兆しがみられるものの、小売業界全体としては本格的な回復には至っておりません。こうした中、当社は次のような事業展開を行いました。

まず、商品面では 4 月に「Commitment to Origins (コーヒー生産地への貢献)」をコンセプトにしたコーヒー豆「ペルー」を販売いたしました。ペルー南部のタンボパタ自然保護区で収穫され、日陰栽培によるコーヒー農法で地域の環境保全に貢献しているコーヒー豆です。また、5 月にはコーヒーテイストの幅を広げるべく、ドリップコーヒーにスチームミルクとフォームミルクを入れる「カフェミスト」を新たに投入しました。また、好評につき定番商品といたしました「抹茶クリーム フラペチーノ®」や 6 月に新発売の「ストロベリー クリーム フラペチーノ®」などは好天が寄与し、好調に推移しております。

フードにつきましては、商品の価格帯や商品構成を見直し、お客様の生活シーンにあわせた提案を行ってまいりました。また、マーケティング活動の一環として、ドリンクをご購入いただく毎にスタンプを押す「エクスペリエンスカード」を期間限定で導入いたしました。

一方、店舗展開においては、17 店舗の新規出店を行ない(退店は 0)、当第 1 四半期末における店舗数は 531 店舗となりました。

この結果、売上高は、15,593 百万円（前年同期比 6.4%増）となりました。当第 1 四半期における既存店売上高は、取引件数・客単価ともに前年を下回り既存店売上高前年同期比は 94%ですが、今期出店した店舗の売上高が好調に推移していることなどから、売上高は増収となりました。

月	4月	5月	6月	第1四半期累計
既存店売上高前年同月比	97%	89%	96%	94%
既存店取引件数前年同月比	97%	90%	98%	96%
既存店客単価前年同月比	100%	98%	97%	98%

売上総利益は 11,257 百万円（同 7.7%増）売上総利益率は 72.2%（同 0.9 ポイント増）となりました。これは、利益率の高いドリンク類の売上構成比率が上昇したことや、購買面のコスト削減及び為替予約に基づく平均仕入レートが改善したことが主な要因です。

営業利益は 1,091 百万円（同 231.5%増）経常利益は 1,080 百万円（同 263.3%増）となりました。既存店売上高は未だ回復していないものの、消耗品費やサポートセンター（本部）コストなどの低減に努めたことにより、販売費及び一般管理費率は前第 1 四半期 69.1%から当第 1 四半期 65.2%となりました。

四半期純利益は 1 店舗の退店決定に伴う特別損失を計上したことなどにより 572 百万円（同 1171.1%増）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

（百万円未満切捨）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	34,024	19,827	58.3	13,960 11
16年3月期第1四半期	32,741	19,109	58.4	13,457 33
(参考)16年3月期	34,694	19,254	55.5	13,557 43

【キャッシュ・フローの状況】

（百万円未満切捨）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	1,566	611	449	4,388
16年3月期第1四半期	1,139	1,129	2,384	2,864
(参考)16年3月期	4,079	3,163	2,564	3,869

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態の変動状況

当第 1 四半期末における総資産は、前期末に比べて 669 百万円減少して 34,024 百万円となりました。

流動資産については、前期末に比べて 534 百万円減少いたしました。これは主として現金及び預金が 519 百万円増加した一方で、その他に含まれる前渡金が 991 百万円減少したことによりです。

固定資産については、前期末に比べて 136 百万円減少いたしました。これは主として新規出店を行う一方で減価償却が進み、有形固定資産が 211 百万円減少したことによりです。

流動負債、固定負債については、長期借入金の返済や納税等により、前期末に比べ合計で 1,243 百万円減少いたしました。

株主資本については、前期末に比べて 573 百万円増加いたしました。これは主として四半期純利益の計上を通じて利益剰余金が増加したことによりです。

キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前期末より 519 百万円増加し、4,388 百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は 1,566 百万円（前年同期比 37.5%増）となりました。これは、税引前四半期純利益 1,054 百万円に減価償却費 613 百万円等の増加項目を計上し、法人税等の支払額 801 百万円等の減少項目を計上したことによりです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は611百万円(前年同期比45.8%減)となりました。これは、主に新規出店等に伴う有形固定資産の取得470百万円(同44.0%減)及び保証金等の差入185百万円(同45.9%減)によります。当第1四半期における新規出店数は17店舗(前第1四半期は21店舗)であったこと及び1店舗当たりの投資額が減少したため、支出額は前年同期比で減少しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は449百万円(前年同期は2,384百万円の増加)となりました。これは、前年同期は2,400百万円の長期借入れによる収入がありましたが、当第1四半期は450百万円の長期借入金の返済を行ったことによります。

3. 平成17年3月期の業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	31,300	1,500	650	457 64
通期	61,370	1,930	770	542 13

[業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期の業績を受けまして、中間期・通期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の業績予想を修正いたします。

現在に至るまで上半期は好天に恵まれ、特にドリンク類の売上が順調に推移致しました。その結果、利益率が高いドリンク類の売上構成比率が上昇し、売上総利益率が当初予測を上回るため、予想数値を引き上げさせていただきます。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、リスクや不確実性を内包しております。したがって、個人消費の動向や経済環境などの諸要因の変化により実際の業績は記載内容と異なる可能性があることを予めご承知おきください。

(添付資料)

(1)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

区分	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成16年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)				%	
流動資産					
1.現金及び預金	4,388	2,864	1,524	53.2	3,869
2.売掛金	1,710	1,493	216	14.5	1,706
3.たな卸資産	1,304	1,491	186	12.5	1,139
4.その他の	2,764	2,327	437	18.8	3,987
5.貸倒引当金	17	14	2	17.2	17
流動資産合計	10,150	8,162	1,988	24.4	10,684
固定資産					
1.有形固定資産					
(1)建物	7,553	8,054	501	6.2	7,725
(2)工具器具及び備品	2,935	3,396	461	13.6	3,098
(3)その他	301	226	74	32.9	177
有形固定資産合計	10,789	11,678	888	7.6	11,001
2.無形固定資産	306	322	16	5.0	317
3.投資その他の資産					
(1)差入保証金	11,963	11,302	661	5.9	11,809
(2)その他	912	1,387	475	34.3	980
(3)貸倒引当金	99	110	11	10.7	99
投資その他の資産合計	12,777	12,578	198	1.6	12,690
固定資産合計	23,873	24,579	706	2.9	24,009
資産合計	34,024	32,741	1,282	3.9	34,694

(単位：百万円)

区分	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成16年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)				%	
流動負債					
1. 買掛金	1,060	1,033	27	2.7	1,161
2. 短期借入金	1,124	1,671	546	32.7	1,376
3. 未払金	1,217	1,352	134	10.0	1,441
4. 未払法人税等	490	418	71	17.1	810
5. 賞与引当金	581	581	0	0.1	295
6. その他	2,998	2,796	201	7.2	3,333
流動負債合計	7,473	7,854	381	4.9	8,418
固定負債					
1. 長期借入金	5,864	5,589	275	4.9	6,063
2. 役員退職慰労引当金	97	88	9	10.3	86
3. その他	761	100	661	657.6	871
固定負債合計	6,723	5,777	945	16.4	7,021
負債合計	14,196	13,632	564	4.1	15,439
(資本の部)					
資本金	8,331	8,330	1	0.0	8,331
資本剰余金					
1. 資本準備金	10,906	10,905	1	0.0	10,906
資本剰余金合計	10,906	10,905	1	0.0	10,906
利益剰余金					
1. 四半期(当期)未処分利益 又は四半期末処理損失()	589	126	716	-	16
利益剰余金合計	589	126	716	-	16
資本合計	19,827	19,109	718	3.8	19,254
負債資本合計	34,024	32,742	1,282	3.9	34,694

(2)四半期損益計算書

(単位：百万円)

区分	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成16年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
				%	
売上高	15,593	14,660	932	6.4	59,241
売上原価	4,335	4,211	124	3.0	17,603
売上総利益	11,257	10,449	807	7.7	41,637
販売費及び一般管理費	10,166	10,120	45	0.5	40,240
営業利益	1,091	329	761	231.5	1,397
営業外収益	16	6	10	177.1	53
営業外費用	27	37	10	26.7	269
経常利益	1,080	297	782	263.3	1,182
特別損失	25	113	88	77.8	523
税引前四半期(当期)純利益	1,054	183	871	474.9	658
税金費用	482	137	344	249.4	469
四半期(当期)純利益	572	45	527	-	189

(3)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期) 金額	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期) 金額	(参考) 平成16年3月期 金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	1,054	183	658
減価償却費	613	657	2,821
売上債権の増加()・減少額	4	36	175
たな卸資産の増加()・減少額	165	82	269
仕入債務の増加・減少()額	100	70	199
未払金の増加・減少()額	138	55	15
その他の	1,127	339	116
小計	2,387	1,150	3,904
法人税等の支払()・還付額	801	1	275
その他の	19	9	100
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,566	1,139	4,079
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	470	839	2,531
無形固定資産の取得による支出	6	4	48
保証金等の差入による支出	185	343	1,116
その他の	50	58	531
投資活動によるキャッシュ・フロー	611	1,129	3,163
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入れによる収入	-	2,400	4,000
長期借入金の返済による支出	450	15	1,437
その他の	0	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	449	2,384	2,564
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	7	88
現金及び現金同等物の増加・減少()額	519	2,386	3,391
現金及び現金同等物期首残高	3,869	478	478
現金及び現金同等物期末残高	4,388	2,864	3,869

(4)生産、受注及び販売の状況

品目別の売上高内訳

(単位：百万円)

期 別 品 目		当四半期 (平成16年3月期 第1四半期)		対前年同 期 増減率	前年同四半期 (平成15年3月期 第1四半期)		(参考) 平成16年3月期	
		金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比
店 舗 販 売	ピバレッジ	11,981	76.8	7.2	11,176	76.2	43,824	74.0
	ペストリー	2,559	16.4	9.6	2,334	15.9	10,321	17.4
	コーヒー豆	655	4.2	4.2	684	4.7	2,765	4.7
	コーヒー器具等	400	2.6	13.0	460	3.2	2,319	3.9
	計	15,597	100.0	6.4	14,655	100.0	59,231	100.0
そ の 他	4	0.0	-	1	0.0	10	0.0	
合 計	15,593	100.0	6.4	14,660	100.0	59,241	100.0	